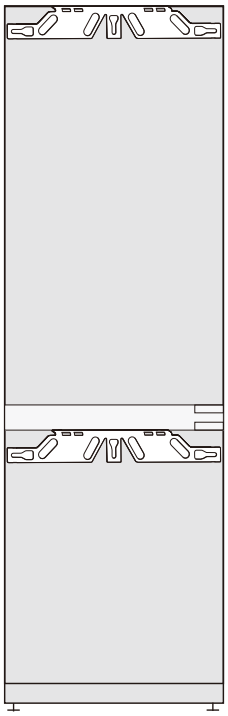
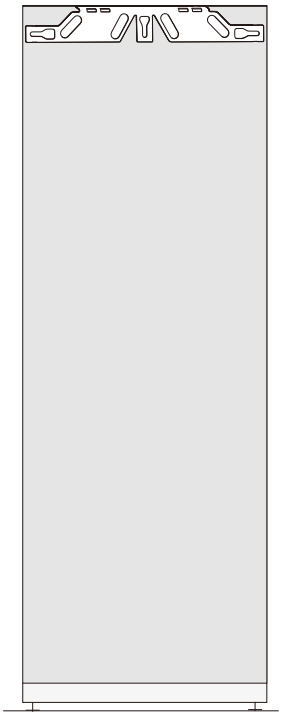
ビルトイン冷蔵庫 K7000 シリーズ
設置・施工手順書

KFNS 7734 D / KFNS 7795 D



KS 7793 D / FNS 7794 E



- 本設置・施工手順書では、人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
- 設置・施工において、本説明書に従わなかったために生じた故障・事故などについては責任を負いかねます。
- お客様による設置工事は危険です。建物を傷めたり、ケガの恐れがあります。
  設置は、必ずお買い求めの販売店または指定サービス店にご依頼ください。
- 設置者は本書の内容をご理解の上、必ず事前に既存環境の下見を行い、
  設置のために必要な工事内容を決定してください。
- 設置環境に起因する問題は、設置環境側で改善していただく必要があります。

ミーレ・ジャパン株式会社

〒 153-0063
東京都目黒区目黒 1-24-12
オリックス目黒ビル 4 階

商品の詳細・ご購入は、ミーレオンラインページ

http://store.miele.co.jp

またはミーレ･カスタマーサービス(通話無料)までお問い合わせください。

ミーレ・カスタマーサービス

0120-310-647（フリーダイヤル）

■受付時間　月～金　9：00 ～ 17：00（土日・祝日 休業）

安全上のご注意

誤った使い方をしたときに生じる被害や損害の程度を区分して、説明しています。

	「死亡や重傷を負うおそれがある」内容です。		「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある」内容です。

警告

実行しなければならない内容です。

- コンセント、止水栓は設置後にユーザーが容易にアクセスできる位置に設けてください。
- 電源工事や接地工事は電気設備技術基準に準じて行ってください。
  本手順書の「電気工事」の項を参照してください。
- 万一の漏電事故時の安全確保のために、漏電遮断器を必ず取り付けてください。
- アース付きコンセントを設置してください。本手順書の「電気工事」の項を参照してください。
- KFNS 7795 D、FNS 7794 E を給水接続する場合、給水工事はすべて水道法、建築基準法、および各自治体等の条例、規定に準じて行ってください。
- お手入れの際は、必ず電源コードを抜いてください。
- 電源プラグ周辺のホコリは定期的に取り除いてください。
- 電源プラグは根本まで確実に差し込んでください。
- 長期間ご使用にならいときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。(火災や感電の原因となります)
- 異常・故障時は直ちにご使用を中止してください。(発煙・発火・感電の恐れがあります)
- 附属の電源コードが破損した場合は、必ずミーレ純正の交換部品と交換してください。
- 安全上の理由から、本機器はビルトイン設置された後にのみご使用できます。
- 本製品を設置するときは付属の設置イラストガイドに従ってください。
- 冷蔵機器の運搬の際、必ず縦積みで運搬してください。
- 車やトラックで横積み運搬をしてしまうと、機器内部で故障の原因となる可能性があります。
  かならず縦積みで運搬してください。
- 本製品は必ず 2 人で設置してください。
- 機器の設置完了後、すぐに電源を入れず、機器内部の冷媒が安定するまで約 60 分間待ってください。
  なおコンセントへの接続は問題ありませんが、電源スイッチは入れないでください。

してはいけない内容です。

- 電源コードを切断、および直結することは絶対にしないでください。
  電源コンセントはそれぞれの機器に単独で、専用に設けてください。
- 水場や湿気の多い場所に設置しないでください。(感電・火災のおそれ)
- 冷蔵機器の周囲の隙間は塞がないでください。(冷媒が漏れると滞留し、着火のおそれがあります)
- 冷蔵機器の上には絶対に物を置かないでください。
  - ・振動で物が落下し、ケガの恐れがあります
  - ・コンプレッサー (圧縮機) の放熱で機器が熱くなることがあります
- たこ足配線や延長コードを使用して接続しないでください。
- 安定しない場所で使用しないでください。
- 損傷した機器は使用しないでください。

設置場所

■ 床

● 本冷蔵機器は必ず平らで水平な床にもうけられている頑丈な長方形のキャビネット (ハウジング) に設置してください。

■ 換気

● 本冷蔵機器は、十分に換気が出来る乾燥した室内に設置してください。

● 暖房機器や調理機器など熱を発する機器の近くに冷蔵機器を設置すると消費電力が増える為、設置場所には注意してください。

● 直射日光をさけてください。

⚠注意 ・冷蔵機器が正しく機能するように、指定された換気断面を順守してください。

■ 気候クラス

● 本冷蔵機器は、一定の気候クラス (周囲温度) での使用を前提に設計されています。設計周囲温度の範囲外では使用しないでください。

・KFNS 7734 D・KFNS 7795 D ・KS 7793 D・FNS 7794 E	
換気クラス	SN-T
周囲温度	10℃～ 43℃

ドア材とキャビネット

■ ドア材作成

● ドア材最大重量：KFNS 7734 D、KFNS 7795 D：冷蔵室　18kg　/　冷凍室　12kg
KS 7793 D、FNS 7794 E：26kg

⚠注意
・ドア材が重すぎると、損傷につながるおそれがあります。
・最大許容重量を超えたドア材を取付けると、ヒンジが損傷する恐れがあります。
・最機能上の問題につながる恐れがあります。

● ドア材厚み：16mm ～ 20mm（推奨）

● 最大重量：冷蔵室　18kg　／　冷凍室　12kg

● ドア材高さ設計：ドア材とその上下収納キャビネットのドアの隙間は、最低でも 3mm 確保してください。

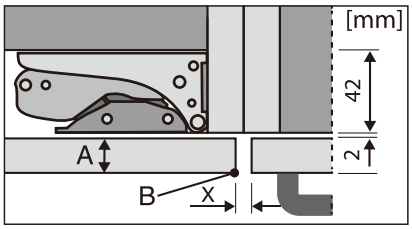
● ドア材幅設計：機器ヒンジ側に隣接する収納キャビネットのドアまたは壁との間の隙間は、
最低でも 3mm 確保してください。

⚠注意
・ドア材の厚さと角 R によってこの隙間の寸法を調整する必要があります。下表で確認してください。

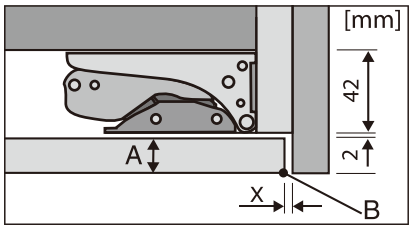
■ ヒンジ側ドア材と収納キャビネットのドアもしくは壁との隙間

⚠注意
・冷蔵機器のドア材と、ヒンジ側に隣接する収納キャビネットのドアまたは壁との間の隙間が小さすぎると、
機器のドアを開けたときに隣接する収納キャビネットのドアまたは壁と干渉する場合があります。
・機器のドア材の厚さと角アールに合わせて、この隙間の寸法の調整が必要となる場合があります。

機器の ドア材の厚さ A [mm]	角アール B に対応した隙間 X[mm]			
	R0	R1.2	R2	R3
≥16-19	最低 3			
20	5	4	4	3.5
21	5.5	4	4.5	4
22	6.5	6	5.5	5



隣りがキャビネット面材
A = ドア材の厚さ
B = 角アール
X = 隙間

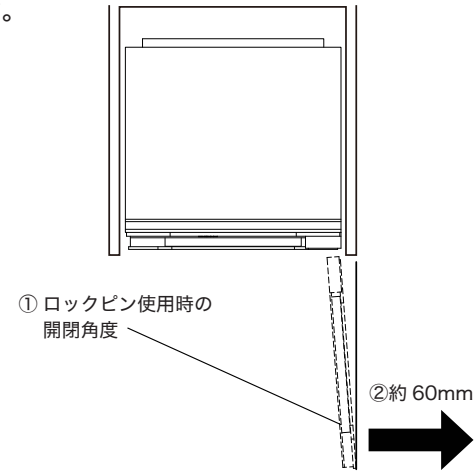


隣りが側壁
A = ドア材の厚さ
B = 角アール
X = 隙間

■ 付属のロックピンを使用し開閉角度制限をした場合のドアと壁との隙間

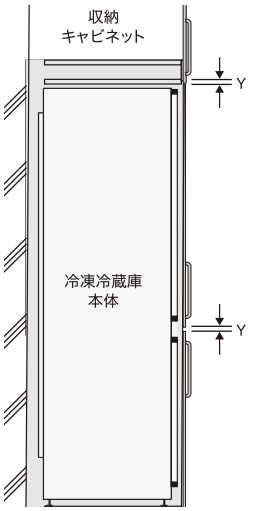
● 付属のロックピンを使用しドアの開閉角度を約 90 度に制限することが出来ます。
この時、ドアにさらに力を加えた場合はさらに約 60mm ほどドアが開きます。

● 設計の際は、ドア材の厚さとハンドル寸法を別途、考慮してください。

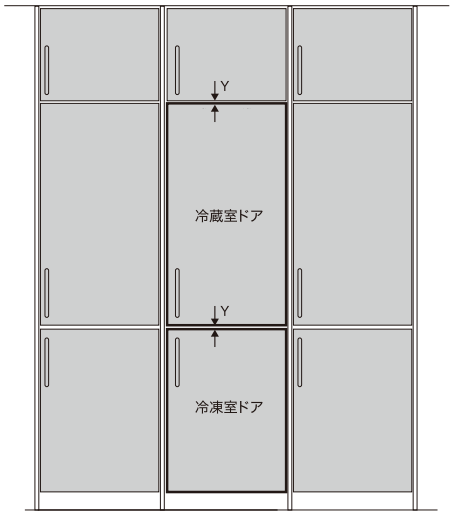


ドア材とキャビネット　【 KFNS 7734 D / KFNS 7795 D 】

⚠注意　・ドア材とその上下収納キャビネットのドア材の隙間 Y は、最低でも 3mm 確保してください。



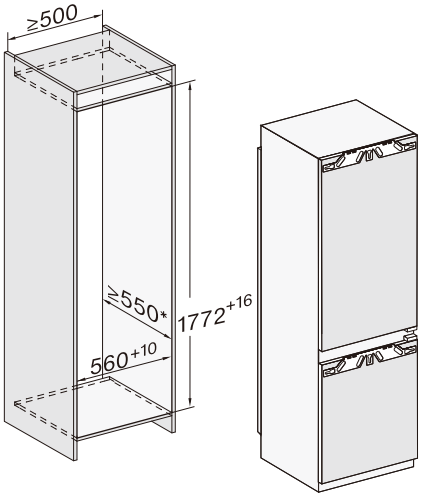
例

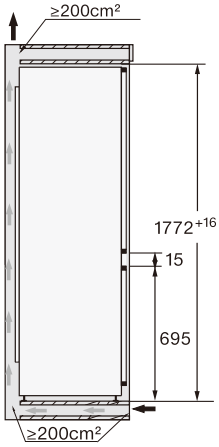


■ ビルトイン寸法

● 設置キャビネットのサイドパネルの厚みは最低 16mm からにしてください。

● 機器を 2 台設置する場合は、それぞれに専用の設置キャビネットを用意してください。

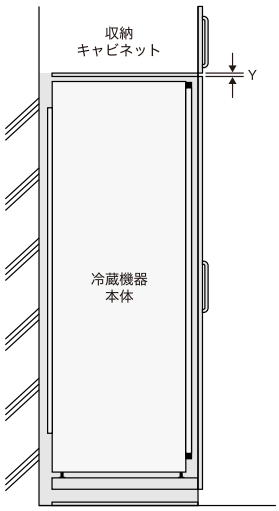




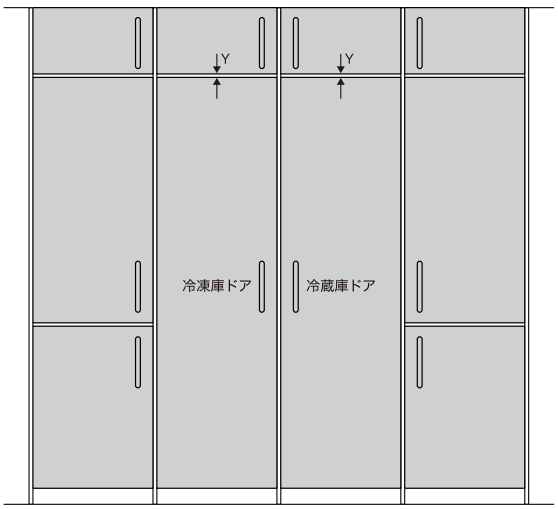
ドア材とキャビネット

【 KS 7793 D / FNS 7794 E 】

⚠注意 ・ドア材とその上下収納キャビネットのドア材の隙間 Y は、最低でも 3mm 確保してください。



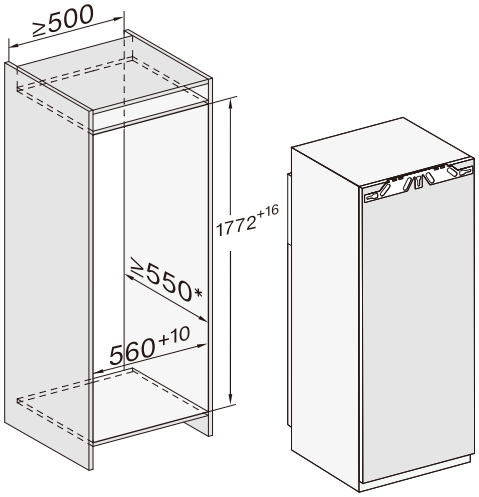
例

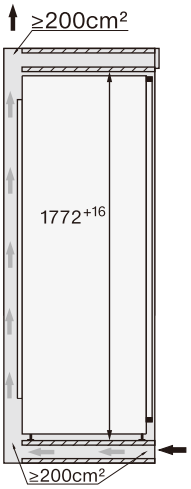


■ ビルトイン寸法

● 設置キャビネットのサイドパネルの厚みは最低 16mm からにしてください。

● 機器を 2 台設置する場合は、それぞれに専用の設置キャビネットを用意してください。



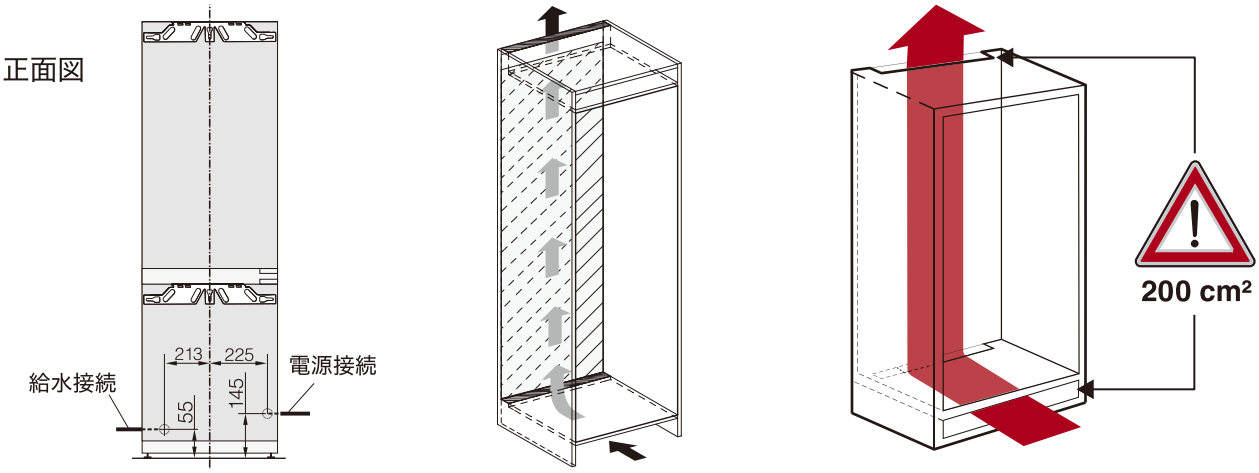


■ 換気流路

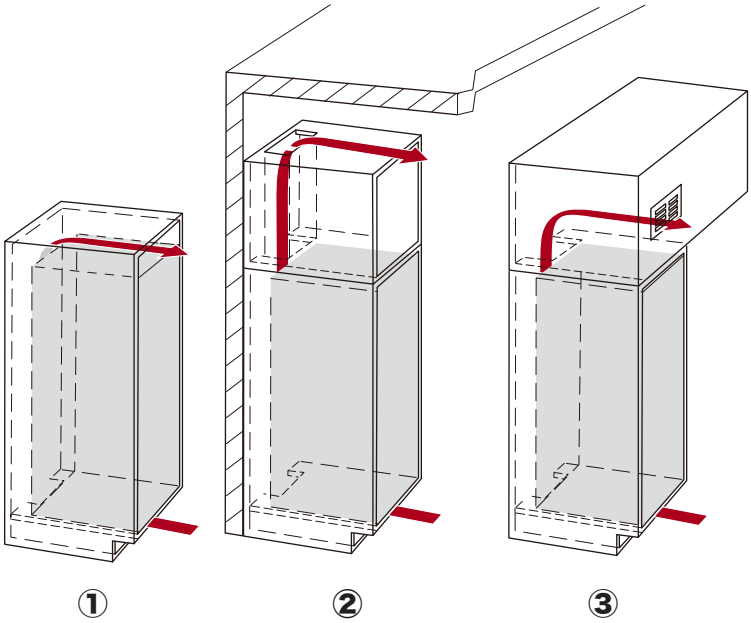
● 冷蔵機器が正しく機能するよう最低でも 200 ㎠の開口を設けてください。

⚠注意

・冷蔵機器が正しく機能するように、指定された換気断面を順守してください。
・換気流路とは、排気を円滑に排出するための空間経路です。
　キャビネット内や天井裏などの閉鎖空間では、排気が滞留しないよう、十分な換気流路を確保してください。



● **換気流路の確保例**



① 機器本体の下部から背面部を通って、
機器本体上部とキャビネットの間に換気流路を確保

② 機器本体の下部から背面部を通って、
機器本体上部のキャビネットの空間から外部に
換気流路を確保

③ 機器本体の下部から背面部を通って、
機器本体上部のキャビネット前面のグリルから外部に
換気流路を確保

隣接キャビネットのスペース (設備用)

■ スペースの確保

● 左右どちらかの隣接キャビネットに、以下の設備を収納するスペースを設けてください。

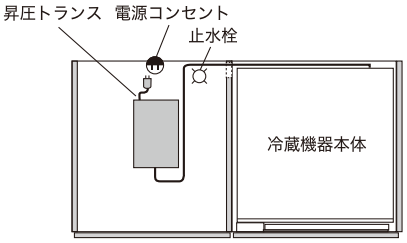
⚠注意
・コンセント（昇圧トランス用）
・昇圧トランス（付属）
・止水栓 (KFNS 7795 D、FNS 7794 E を給水接続する場合)

● 電源コード・給水ホース（KFNS 7795 D、FNS 7794 E の場合）引込口開口：80 φを設けてください。

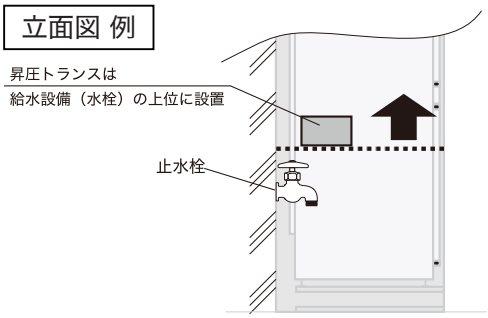
● これらの設備は緊急時にアクセスできるよう、冷蔵機器本体の後ろに隠れないようにしてください。

⚠注意 ・止水栓の下位に昇圧トランス及びコンセントは設置しないでください。

平面図 例

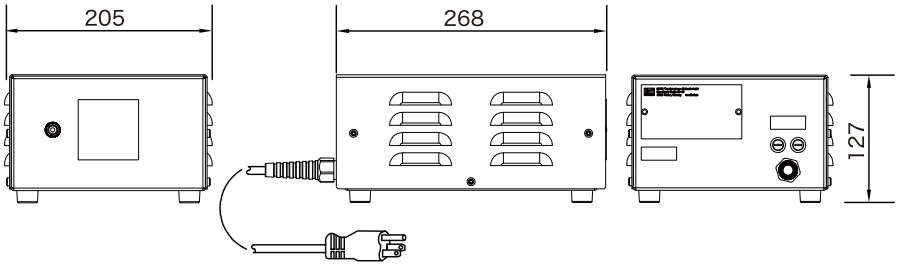


立面図 例



■ 昇圧トランス

タイプ	昇圧トランス
入力	100V 50/60Hz 共用
出力	230V
定格容量	450VA
外形寸法	205 × 268 × 127mm
重量	6.35Kg
電源コード長さ	約 1.7m



● 平らで安定した場所に設置してください。

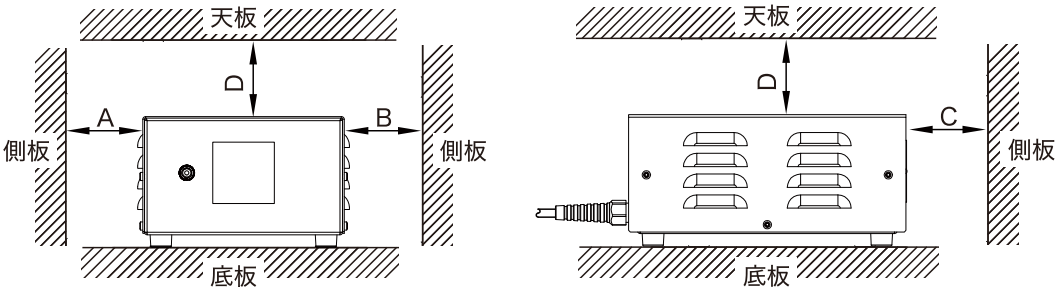
● 直射日光、暖房設備の対流している場所は避けてください。

● 周囲温度は 40℃を超えないようにしてください。

● 昇圧トランスの周囲には下図の通り十分なスペースを確保し、排熱のための適切な換気ができるようにしてください。
なお、この昇圧トランスの入力・出力は昇圧トランスの前後にあります。
設置スペースは、昇圧トランス電源コードおよび冷蔵機器電源コードのスペースも考慮してください。

● 冷蔵機器 1 台につき、昇圧トランス 1 台が必要です。昇圧トランス 2 台を積み重ねることもできます。

⚠注意 ・昇圧トランスは屋内専用です。



オプション	A	B	C	D
1	≧ 20mm	≧ 20mm	≧ 20mm	≧ 20mm
2	0	≧ 20mm	≧ 20mm	≧ 20mm
3	≧ 20mm	0	≧ 20mm	≧ 20mm

電気設備

■ 専用回路 (昇圧トランス用)

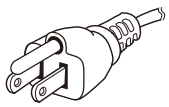
- ブレーカー付単相 100V・15A 専用回路 (アース付き)
- コンセント 3P アース付き
- 屋内配線用電線：単線 (直径)1.6mm 以上、またはより線 (断面積)2.0㎟以上

⚠警告
・D 種接地工事を必ず行ってください。（コンセントの極接地用に配線してください）
・配線部の異常発熱防止や万一の安全のため、漏電遮断器を設置してください。

⚠注意
・昇圧トランスや冷蔵機器を延長コードで電源接続しないでください。
延長コードを使用した場合、昇圧トランスや冷蔵機器の安全は保障されません。

推奨コンセント		
	［埋込型］パナソニック（コンセントとプレートが必要）	
	（コンセント）	WTF113238W
	（プレート）	WTF7003W

相当品



■ コンセントの設置

- コンセントは必ず手の届く箇所に配置してください。
- 機器の背面にコンセントを設けないでください。
- 機器の設置後もユーザーが電源プラグに簡単にアクセスできる状態にしてください。
- コンセントは、水滴がかかるおそれのある場所を避けてください。
  止水栓が近くにある場合、止水栓の吐水口より高い位置に設けてください。
- 振動で損傷する場合があるので、プラグと電源コードは冷蔵機器の背面に当たらないようにしてください。
- 冷蔵機器の後ろのコンセントに他の機器のプラグを差し込まないでください。

給水設備 (KFNS 7795 D、FNS 7794 E を給水接続する場合のみ)

KFNS 7795 D、FNS 7794 E の製氷機で製氷を行うには、給水接続が必要です。

■ 水道水圧

150 ～ 620kPa(1.5 ～ 6.2bar)

⚠注意
・水道水圧が 620kPa(6.2bar) を超える場合は、減圧弁を取り付けてください。

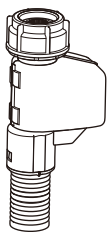
■ 止水栓

- 逆止弁付きボール止水栓（または止水栓に逆止弁を接続）呼び径 3/4 の平行おねじ
- 給水管及び逆止弁は【給水装置の構造及び材質の基準に関する省令 (平成 9 年厚生省令第 14 号)】に
  適合しているものを必ず使用してください。

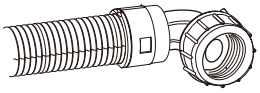
■ 水道水圧

- 止水栓は FL から 250mm 以上の位置に設けてください。
- 止水栓は必ず手の届く箇所に配置してください。
- 機器の背面に止水栓を設けないでください。
- 機器の設置後もユーザーが止水栓に簡単にアクセスできる状態にしてください。
- 止水栓は昇圧トランス及びコンセントの上位に設けないでください。(KFNS 7795 D､FNS 7794 E を給水接続する場合のみ)

止水栓側



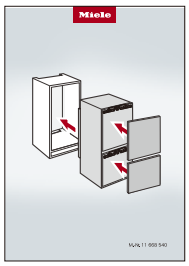
本体側



設置

■ 本体設置

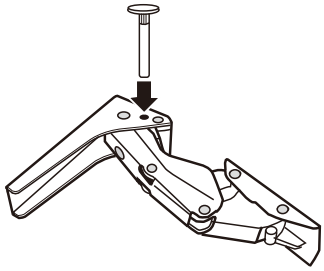
● 本体の設置は、製品に同梱されている設置イラストガイドの手順に従ってください。
ドアヒンジの交換が必要な場合も、この設置イラストガイドの手順に従い、
機器を設置する前に行ってください。



⚠注意
・本機器は必ず 2 人で設置してください。
・機器は必ず平らで水平な床にもうけられている、
頑丈で水平な長方形のキャビネットに設置してください。
・機器は非常に重く、機器のドアが開いているときに手前に転倒するおそれがあります。
本機器が設置スペースに固定されるまで、機器のドアは閉めたままにしておいてください。

■ ドアの開閉角度制限および開閉角度の変更

● 機器のドアは大きく開くように設定されています。
ドアの開閉角度を約 90 度に制限したい場合は、
付属のロックピンを使用してヒンジを調整します。



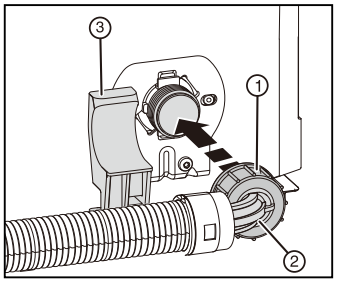
⚠注意
・この作業をする場合は、機器を設置する前に行ってください。
作業の際には、機器の転倒には十分注意してください。

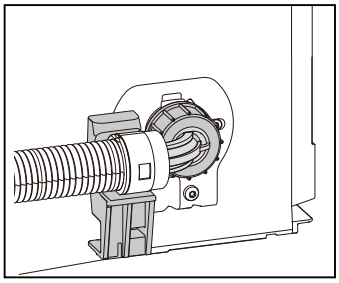
● 付属のロックピンを上からヒンジに挿入します。
冷凍室ドアの制限をする際は、冷蔵室のドアを取り外す必要があります。

■ 給水接続 (KFNS 7795 D、FNS 7794 E を給水接続する場合のみ)

⚠注意
・必ず、本体をキャビネットに設置する前に、給水ホースを冷蔵機器に接続してください。
・給水接続する前に機器の電源コードをコンセントに差し込まないでください。
・必ず、止水栓に逆止弁が付いていることを確認してください。

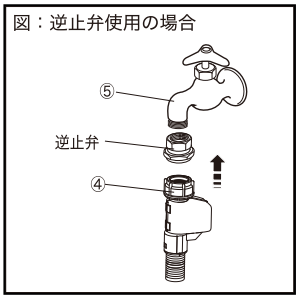
● 給水ホースを冷蔵機器に接続する
- 給水接続部は冷蔵機器の背面右下にあります。
- 給水接続部のねじ山からカバーを取り外します。
- 給水ホース②の曲がった端をホルダー③に水平に置き、
しっかりと給水ホースを保持します。
- 給水ホース側のナット①がしっかりと固定されるまで、
手でナットを給水接続部のねじ山に締め付けます。
この時、ナットはねじ山に対して
まっすぐに締め付けてください。





● 給水ホースを止水栓に接続する
- 止水栓⑤に給水ホース④のナットを接続してください。
この時、止水栓に逆止弁が付いていることを確認してください。

図：逆止弁使用の場合



● 給水ホース接続後の確認
- 正しく接続されているか
- 給水ホースが折れ曲がっていないか
- 本体側給水接続部、止水栓の接続部から水が漏れていないか

■ 機器の稼働

● 機器の設置完了後、すぐに電源を入れず、機器内部の冷媒が安定するまで約 60 分間待ってください。
なおコンセントへの接続は問題ありませんが、電源のスイッチは入れないでください。

● 冷蔵機器を使用可能にするには、製品に同梱されている取扱説明書
「電源をオン / オフする」-「初めてお使いになる前に」の手順に従ってください。

● 冷蔵機器内の温度を十分冷やすため、食品を入れる前に機器を数時間稼働させてください。
設置温度に達するまで、食品を冷蔵機器に入れないでください。

● 冷凍室が十分に冷えるまで (少なくとも -18℃)、食品を冷凍室に入れないでください。